

現場レポート

【鷹巣東小学校いかだ下り】

皆さまこんにちは！今年も暑い夏がやってきましたね・・・。

そこで、7/8(土)に鷹巣東小学校のいかだ下りが行われましたので、涼しげな！？レポートをお届けしたいと思います(笑)

鷹巣東小学校のいかだ下りは「ふるさと米代川の出会い」をテーマに、川への理解を深め、川に親しみ、川を大切にす気持ちを育もうと毎年行っている取り組みです。

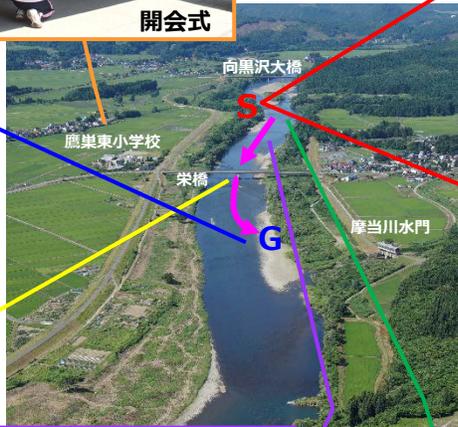
▶生徒代表のかけ声に、より一層気持ちが高まっている様子でした。



▼当日は絶好のいかだ下り日和となりました(^o^)



▲全班無事ゴール地点に到着！お疲れ様でした。



▲ライフジャケットをしっかりと装着し、次々といかだに乗り込んでいざ出発！！



▲緑に囲まれた水面の上を進み、水の冷たさや川の音など米代川を感じていました。



▲栄橋から家族や地域の人たちの声援を受け、普段見ることのできない川からの景色を眺めたりして楽しんでいました。



今回は生徒自らが6台のいかだを製作し、4年生～6年生49名、教員や保護者ら12名の計61名の参加となりました。

手作りいかだに乗った生徒と保護者たちは向黒沢から摩当までの約2kmのコースをゆったりと進んでいましたよ～。

「楽し～い！」「気持ちいい～！」と笑顔いっぱいの生徒たちはいかだ下りに大満足のようでした^^

(余談ですが・・・私はこの学校の卒業生で同じくこの米代川でいかだ下りの経験があります。伝統ある行事だということがお分かりいただけるでしょうか？笑)

今こうして河川の仕事に携わっているのがなんだか不思議な感じです・・・笑)

これから川でのイベントが増えてくると思いますが、事故なく安全に利用し、楽しい夏を満喫しましょう♪

関係者の皆さま、ご協力ありがとうございました！